

Aoba-BBTが受託、BBT大学の谷中修吾教授が総合プロデューサーを務める 環境省主催「グッドライフアワード」募集開始 Aoba-BBTは環境省の事業を推進します

株式会社Aoba-BBT(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巖、以下Aoba-BBT)は、環境省より、SDGsの達成に向けて環境と社会に良い取組を表彰する「グッドライフアワード」の事業運営を受託しました。

今年度で第12回目を迎える本アワードは、ビジネス・ブレークスルー大学(BBT大学)の谷中修吾教授が環境経営の専門知見を活かして総合プロデューサーを務め、各種講座の運営ノウハウを有するAoba-BBT法人部門がアワード事務局の運営を担当しています。

令和6年6月7日(金)より、第12回グッドライフアワードの募集を開始します。Aoba-BBTは、自社のリソースを活かしたソーシャルイニシアチブとして、環境省の事業を推進していきます。



環境省 第12回
グッドライフ
アワード

環境大臣賞

SDGsを実践する取組を表彰します

9月24日^火まで
エントリー受付中

環境省主催 第12回グッドライフアワード

環境省は、「環境と社会によい暮らし」を発掘することを目的に、平成25年度から「グッドライフアワード」を実施しています。本アワードでは、企業、学校、地域、個人、NPOなどが実践する「環境と社会によい暮らし」や、それを加速させるビジネスや活動を広く募集・表彰します。これまでの応募総数は1000件を超え、多くの団体が受賞を契機に活動を拡大する機会を得ています。受賞者同士のネットワークから新たな活動も生まれています。

第12回グッドライフアワードの募集は、令和6年6月7日(金)から開始します。また、令和6年6月24日(月)19:00より、オンラインで応募説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

1.「グッドライフアワード」について

本アワードは、持続可能な社会の実現を目指し、個々人が現在のライフスタイルを見直すきっかけを提供し、ライフスタイルイノベーションを創出するため、“環境と社会に優しい暮らし”に関わる取組(ビジネス、サービス・技術、ボランティア活動など)を募集・表彰します。全国各地で実践されている優れた取組を応援し、取組をさらに広げるための普及・啓発を行い、第五次環境基本計画で提唱された「地域循環共生圏」の創造につなげます。

2. 応募資格

企業、地方公共団体、市民活動団体、非営利団体、学校、個人など、どなたでも応募可能です。

※ 団体については法人格の有無を問いません。

3. 応募期間及び応募方法

応募期間:令和6年6月7日(金)～同年9月24日(火)

応募方法:グッドライフアワード公式HPより応募シートをダウンロードし、必要事項を記入の上、HPに掲載の応募専用メールアドレスまで送付してください。

(グッドライフアワード公式HP:

http://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/goodlifeaward/index.html)

4. 選考

グッドライフアワード実行委員会において選考を行い、最優秀賞などを決定します。

また、実行委員会特別賞(30件程度)も選定します。

5. 表彰

表彰式を開催し、優れた取組を表彰します。環境大臣賞については、賞状のほか、特集ページを制作し、ウェブサイト等を通じて広く紹介する予定です。

<表彰予定>

○ 環境大臣賞

最優秀賞(1組) / 優秀賞(3組程度) / 各部門賞(7組程度)【企業部門、自治体部門、学校部門、地域コミュニティ部門、NPO/任意団体部門、個人部門、ユース部門(各1組程度)】

○ 実行委員会特別賞(各3組程度)

サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとづくり賞 / EXPO2025いのち動的平衡賞 / 環境社会イノベーション賞 / 地球と人への想いやり賞 / SDGsビジネス賞

6. グッドライフアワード実行委員会(五十音順・敬称略)

(委員長)

・ 益田文和(デザインコンサルタント、株式会社オープンハウス代表取締役)

(委員)

・ 大葉ナナコ(一般社団法人 DFC Japan 代表理事)

・ 炭谷茂(社会福祉法人 恩賜財団済生会 理事長)

・ 高橋俊宏(株式会社ディスカバー・ジャパン 代表取締役社長/Discover Japan統括編集長)

・ 竹ヶ原啓介(株式会社日本政策投資銀行 設備投資研究所長)

・ 福岡伸一(青山学院大学教授/米国ロックフェラー大学客員教授)

・ 藤野純一(公益財団法人 地球環境戦略研究機関 上席研究員)

・ AMIY MORI(JapanSearch株式会社 代表取締役CEO 映画監督/メディアプロデューサー)

・ 森撰(株式会社オルタナ代表取締役社長・オルタナ編集長 武蔵野大学大学院環境学研究科 客員教授)

<グッドライフアワード実行委員会 顧問>

・ 中井徳太郎(環境省 前環境事務次官/一般財団法人三千年の未来会議 代表理事/日本製鉄株式会社 顧問)

<総合プロデューサー>

・ 谷中修吾(BBT大学大学院 経営学研究科MBA 教授／BBT大学 経営学部 教授)

7. 環境省グッドライフアワード応募説明会<オンライン開催>

本年度の募集開始を広く周知し、取組の認知度向上と応募促進につなげるため、過去の受賞者を登壇者として迎え、オンラインイベントを開催します。また、応募シートの記載方法やPRポイントなども解説します。

<開催日時・プログラム>

開催日: 令和6年6月24日(月)19:00~20:00 ※18:50開場

プログラム: 主催者挨拶 / アワード概要説明 / ゲストトーク(過去受賞者) / 応募方法の解説 / 質疑応答 / 実行委員会メッセージ

<申込方法>

グッドライフアワードONLINEカンファレンスのウェブサイトにある応募フォームからお申し込みください。エントリー後、主催者からカンファレンスの配信URLをお知らせします。
(<http://conference.goodlifeaward.jp>)

8. スケジュール(予定)

令和6年6月7日 募集開始

令和6年6月24日 環境省グッドライフアワード応募説明会<オンライン開催>

令和6年9月24日 応募〆切

令和6年11月下旬 受賞者決定・発表

令和6年12月7日 表彰式

9. 表彰式

環境大臣賞・実行委員会特別賞の表彰と環境大臣賞活動の発表を行います。

<開催日・場所>

開催日: 令和6年12月7日(土)

場所: 渋谷スクランブルホール

※詳細は決定次第、別途お知らせいたします。

【Aoba-BBTについて】



1998年4月に設立されたAoba-BBTは、「世界で活躍するリーダーの育成」をミッションに掲げています。幼児から経営層までを対象に幅広い教育プログラム(Life-Time Empowerment:生涯学び続けるプラットフォーム)を提供し、インターナショナルスクール、企業研修、オンライン大学・大学院(MBA)など幅広い事業を展開しています。革新的な教育技術を活かし、個別のニーズに合わせた学習環境を提供し、学生やビジネスプロフェッショナルが持続的な成長を実現できるようサポートしています。Aoba-BBTは、教育分野でのリーディングカンパニーとして、常に進化を続け、未来の教育に貢献しています。<https://aoba-bbt.com>

▼お問い合わせ

株式会社Aoba-BBT

コーポレート・コミュニケーション部:高橋

メールアドレス:bbt-pr@bbt757.com